



2022年8月12日

各 位

会 社 名 株式会社リビングプラットフォーム  
代表者名 代表取締役 金子 洋文  
(コード番号：7091 東証グロース)  
問 合 せ 先 人事総務部次長 半井 祐樹  
(TEL. 03-3519-7787)

## 業績予想に関するお知らせ

当社は、未定としておりました2023年3月期の連結業績予想につきまして、下記の通りお知らせ致します。

### 記

#### 1. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たりの 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	13,951	595	262	261	59.00
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(参考)前期実績 2022年3月期	11,625	491	581	407	90.93

#### 2. 公表の理由

新型コロナウイルス感染症拡大や燃料費、食材、資材等の高騰による、当社グループに与える影響を合理的に算定することが困難であったことから、2023年3月期における業績予想を未定としておりましたが、直近の業績動向及び市場動向等を踏まえ、感染再拡大に伴う大規模な事業活動の停滞、今後更なる水道光熱費の高騰が発生しないことを前提として業績予想を算定致しましたので公表致します。

売上高は、新規施設の開設、既存施設の稼働率改善により通期の売上高は前20.0%増の13,951百万円を見込んでおります。各利益については、売上高の増加及び運営改善等により、営業利益は前期比21.2%増の595百万円を見込んでおります。また、経常利益は前期比54.9%減の262百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は35.9%減の261百万円を見込んでおり、減益の要因として、前期営業外収益に計上された保育事業における新規開設に伴う開設補助金(約300百万円)を今期は見込んでいないためであります。なお、上記計画には、現時点で想定可能な水道光熱費の高騰、予備費的新型コロナウイルス対策費等を考慮し計上しております。

以上

(注)上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものです。今後の新型コロナウイルス感染拡大による市場環境の変化等、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。